

アルミブラインド『ティオリオ』取扱説明書

●取付注意 お取り付けになる前にお読みください。

- ・取り付けの際、部品等の落下にご注意ください。
- ・付属部品のビスは本都専用です。木部以外(石膏ボード・コンクリート・鉄板等)への取り付けはできません。
- ・下地の木部の厚さは1cm以上必要です。
- ・屋外や浴室等、湿気の多い事では使用できません。一部のスチール使用箇所にはサビが生じる恐れがあります。

●取扱注意 ご使用になる前にお読みください。

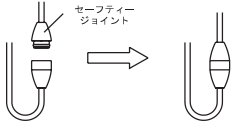
- 【警告】**
- ・お子様をブラインドで遊ばせないようご注意ください。コードが首や体に巻き付くなどして、思わぬ事故を招く恐れがあります。
 - ・火のそばでは危険ですので使用しないでください。コード類が溶けたり燃えたりして危険です。
- 【注意】**
- ・ブラインドに物をかけたり下がり下がったりしないでください。
 - ・スラット(羽)の間に手や顔を入れないでください。
 - ・風が強いときはブラインドを上げるか窓を閉めてください。
 - ・ブラインドに衝撃(物をぶつける、振り回す等)を与えないでください。
 - ・ブラインドは分解しないでください。
 - ・長時間油等が付着すると塗装が剥離することがあります。
 - ・ブラインドの上げ下げは必ずスラット(羽)を水平にした状態で行ってください。

●セーフティジョイントについて

製品コードの下部についておりますセーフティジョイントは操作コードがお子様の首や体に巻きついた場合、危険を回避する為に、操作コードを分離させるための部品です。

使用方法

- ・セーフティジョイントに力がかかったり、セーフティジョイントの近くを持って操作すると、セーフティジョイントが外れます。セーフティジョイントが外れた場合は、そのまま使用せず再びはめ直してからご使用ください。



保証書

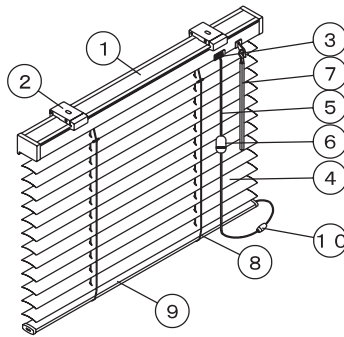
当社製品は厳正なる品質管理及び検査を経てお届けしております。お客様の正常なご使用状態で万一、故障した場合は、保証記載内容(下記)により弊社又は、お買い上げ店が承ります。

- お買い上げ1年以内に正常な使用状態において万一故障した場合には、無料で修理致します。下記の弊社営業、又はお買い上げ店にお問合わせください。
- 次のような場合、保証期間内でも有料になります。
 - (ア) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (イ) 天変地異(火災、地震、水害等)による故障及び損傷。
 - (ウ) 特殊環境(極度の湿気・薬品のガス・公害・塵・埃等)による故障及び損傷。

製品改良の為、予告なく仕様を変更することがありますので予めご了承ください。

タチカワブラインドグループ
立川機工株式会社
ティークーウィンドウズ事業部
 事業部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-3 Tel. 03-3370-6871
 大阪支店 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 Tel. 06-6372-1625

●部品名称

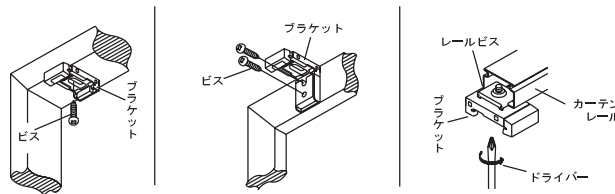


- ①ヘッドボックス
- ②ブラケット
- ③ストッパー
- ④スラット(羽)
- ⑤昇降コード
- ⑥イコライザー
- ⑦チルトボール
- ⑧ラダーコード
- ⑨ボトムレール
- ⑩セーフティジョイント

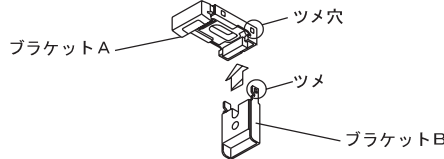
●取り付け方法

1. ブラケットを取り付けます。

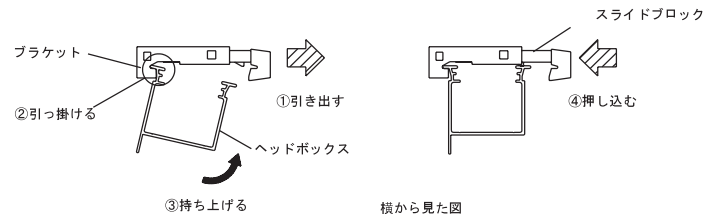
天井付けの場合 正面付けの場合 カーテンレールに取り付ける場合



- ・ブラケットは一直線上に、3個以上ある場合は等間隔に付属のビスで取り付けてください。その際、操作部(ストッパー、チルトボール)及びラダーコード位置を避けて取り付けてください。
- ・カーテンレールに取り付ける場合は、カーテンレールのキャップストップを取り外し、ブラケットと付属のレールビスを仮付けした状態にしてからレール端部より挿入し、所定の位置で固定してください。
- ※正面付けの場合ブラケットの組立が必要となります。
- ・ブラケットBをブラケットAにバチンと音がするまで差し込んでください。
- ツメがツメ穴に完全にセットされたか確認してください。



2. ヘッドボックスを取り付けます。(イラストは天井付けの場合)



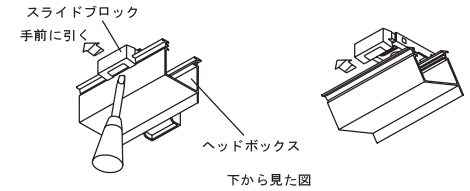
- ①スライドブロックを手前に引き出します。
- ②ヘッドボックスをブラケットに引っ掛けます。
- ③ヘッドボックスを持ち上げ、④スライドブロックを完全に押し込みます。
- ⑤確実にヘッドボックスがブラケットに止まっていることを確認してください。

●付属部品

製品幅	ブラケット	ビス	レールビス
130cm以下	2個	4個	2セット
131cm以上	3個	6個	3セット

●取り外し方法

マイナスドライバーをスライドブロック切り欠きから差し込み、ツメ部を上にし少し押しながら手前に引くと取り外せます。

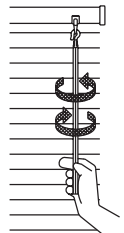


【注意】

この際、ブラインドが落下しないよう、必ずしっかりと製品を押さえながら取り外しを行ってください。

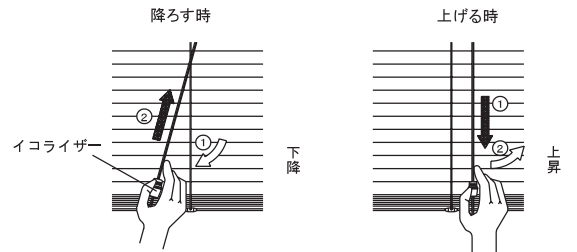
●操作方法

1. 開閉操作
 - ・チルトボールを回転すると、スラットの角度調整ができます。



2. 昇降操作

- ・昇降操作は、スラットを水平にした状態で行ってください。
- ・昇降操作は、必ずイコライザーを持ち操作してください。



・イコライザーを内側斜め下に少し引き、そのままコードを緩めると下降します。

・イコライザーを下に引くと上昇し、コードを軽く外側に動かすと止まります。

※ブラインドが降りないときストッパーが解除できないとき
 商品出荷時には昇降コードが強く引かれてストッパーが固定されています。イコライザーを引きながら、昇降コードを1本ずつ下に引くと、ストッパーが解除されて通常通りに操作ができます。

●お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、羽パタキ等でほこりを落としてください。
- ・油気のかかる所ではこまめに拭き取ってください。
- ・汚れのひどい時には中性洗剤(食器・食用品)を各洗剤の表示通りお使いください。その後は必ず水拭きをください。

製品高さ調整方法

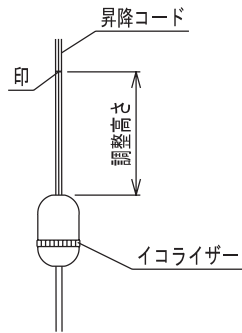
1) 調整する高さを決めます。

例 H1830mmの製品をH1700の位置で止めたい場合
製品高さ-止めたい位置+230=調整高さ

$$1830 - 1700 + 230 = 360\text{mm}$$

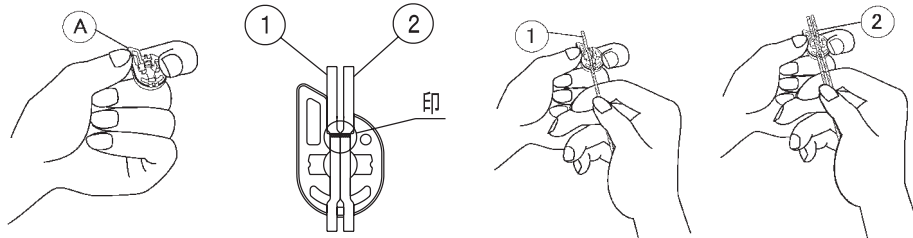
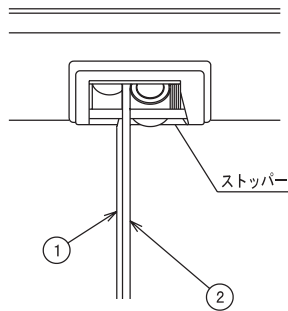
・調整高さが出たら昇降コードに印をつけます。

印は昇降コードについているイコライザーから上方向に調整高さ寸法を測り、つけます。



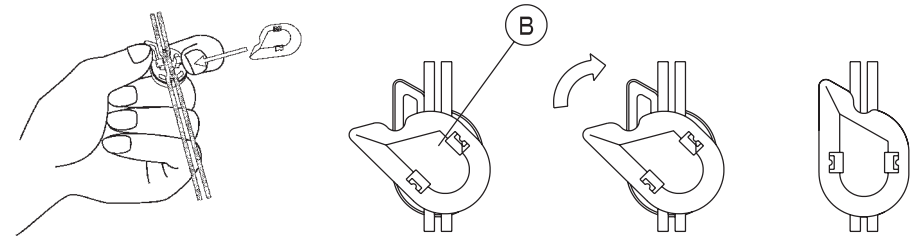
2) 調整タッセルAに昇降コードをセットします。

・調整タッセルAにストッパーから出てきている昇降コードをそれぞれ図のように通します。



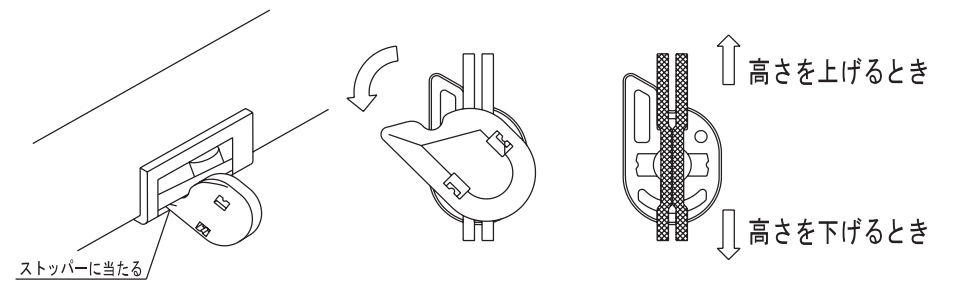
3) 調整タッセルBを取り付けます。

2)の調整タッセルAに調整タッセルBを被せ矢印の方向に回転させロックします。



4) 調整高さが合わない場合は微調整をしてください。

調整タッセルBを取り外し、調整タッセルAの位置を調整し、調整タッセルBを被せロックします。
任意の位置で止まるまで繰り返し調整します。



※注意

ストッパーの出口から調整タッセルまでの間で一方の昇降コードがたるまないよう注意してください。
コードのたるみがあると片上がりの原因となります。